

日本語・日本文化学類
平成30年度推薦入学試験
小論文 問題

※ 問題は試験開始の合図があるまで開かないでください。

※ 解答用紙には下書き用紙がついています。

マス目原稿用紙（800字詰め） 2枚（下書き2枚）

枚数を確認してください。

※ とめがねをはずして、解答用紙と下書き用紙を分離してください。すべての用紙に学群・学類、氏名、受験番号を記入してください。

※ 解答用紙と下書き用紙は、別々に回収します。

※ 問題は回収しないので、持ち帰ってください。

問題

ある地方選挙の投票所で暴行事件があった。選挙管理人が投票を終えた府民に「ご苦労さんです」とあいさつをした。そのあいさつを受けた府民が立腹し、暴行事件となった。以下の記事はこの事件と関連したものである。

言語使用におけるこのような摩擦を、日本語・日本文化の特徴の一つとして説明し、日本語・日本文化の発信者としての見解を 1000 字程度で論じなさい。

* 解答は横書きにすること。

* タイトルは不要。



J-CAST ニュース <https://www.j-cast.com/2015/11/24251365.html?p=all> による

(「ご」・「御」、「さま」・「様」などの使い分けは原文通り)